

●コース距離：約9.9km  
●歩行時間：約3時間

- ①JR金町駅  
↓0.7km
- ②金蓮院  
↓0.3km
- ③葛西神社  
↓0.6km
- ④半田稲荷  
↓1.1km
- ⑤南蔵院(しばられ地蔵)  
↓0.6km
- ⑥水元公園  
↓2.4km
- ⑦葛飾橋  
↓1.5km
- ⑧戸定邸  
↓2.0km
- ⑨松戸神社  
↓0.3km
- ⑩宝光院  
↓0.4km
- ⑪松戸駅



**⑩宝光院**

不動明王を本尊とする真言宗の寺院。境内には「四国八十八カ所御砂踏み霊場」がある。北辰一刀流を開いた千葉周作は宝光院の門前に住み、義父になる浅利又七郎の道場で修行に励んだと伝えられる。



**⑧戸定邸**

徳川15代将軍、慶喜の弟、徳川昭武が明治17年に建設した松戸に造った別邸で国の重要文化財。昭武の生活の場として使われたが、兄慶喜もここを何度か訪れ、兄弟で趣味の写真撮影を楽しんだ。庭園は2015年3月に国の名勝に指定された。



**⑦葛飾橋**

江戸川にかかる葛飾区東金町と松戸市を結ぶ橋。江戸川の土手は葛飾橋付近を含め、上流から下流までサイクリングロードが整備されており、多くの人がサイクリングを楽しんでいる。



**⑥水元公園**

水郷公園としては東京23区内で最大の都立公園(93万㎡)で、開園は昭和40年(1965年)。小合溜と呼ばれる準用河川が敷地内の広い範囲を占めている。園内ではハナショウブやサクラなど多種多様な植物が見られる。



Walking Course



**⑪松戸駅**

明治29年、日本鉄道の駅として開業。JR常磐線と新京成電鉄が乗り入れ、接続駅となっている。常磐線の2015年3月の上野東京ライン開通により上野から先、東京、新橋、品川まで運転されるようになった。

**⑨松戸神社**

江戸時代、松戸は水戸と江戸を結ぶ水戸街道の宿場町として栄えた。松戸神社の近くには陣屋も置かれていたため、水戸徳川家より篤く崇拝された。2009年、松戸生まれの宇宙飛行士山崎直子さんが、搭乗するディスカバリー号の安全祈願のためにここを訪れたことでも有名。

**③葛西神社**

旧下総国の西部、現在の葛飾区、江戸川区の全域、および墨田区、江東区、足立区の一部は葛西と呼ばれていた。その総鎮守として香取神宮の分霊が祀ってある。11月の酉の日には酉の市が開かれ、熊手を求める参拝客で賑わう。



**②金蓮院**

永正年間(1504年~1520年)、賢秀和尚により創建された真言宗の寺院。幾たびかの火災があったが、その都度寺宝の弘法大師像は火中から舞い上がり、境内の大木にとどまって焼失を逃れたので「火伏せの大師」と呼ばれている。



**⑤南蔵院(しばられ地蔵)**

南蔵院の境内にあるしばられ地蔵は盗難除け、厄除け、縁結びなどあらゆる願い事を聞いてくれるお地蔵様として知られている。高さ1mほどの石の地蔵で、祈願するときは地蔵を縄で縛り、成就した時は縄を解くことから「しばられ地蔵」という名前が付いた。



**④半田稲荷神社**

創建は和銅4年(711年)とも永久年間(1113年~1117年)ともいわれる古い神社。江戸期にははしかと安産の神様として信仰を集めた。願い坊主が赤装束で半田稲荷をたたえる歌を唱えながら江戸市中を練り歩いた風景は歌舞伎や狂言にも描かれた。



快汗ウォーキングコース

金町駅から葛西神社、しばられ地蔵、水元公園を経て、江戸川対岸の戸定邸、松戸駅へと歩く半日コース



**①JR金町駅**

明治30年日本鉄道の駅として開業。JR常磐線のほか、東京メトロ千代田線も乗り入れる。JR金町駅の南口向かいには京成電鉄京成金町駅がある。